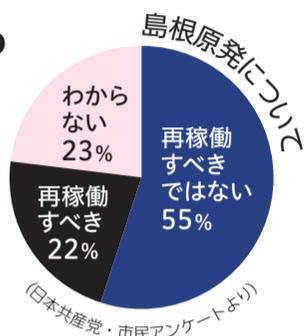


島根原発2号機再稼働ストップ 原発ゼロの願いを 大国 陽介へ 日本共産党

福島原発事故から12年。事故はいまだに「収束」せず、人々の幸せを奪い去りました。圧倒的多数の市民の願いは原発ノー。原発のない安全・安心の島根をご一緒につくりましょう。

自公政権 将来にわたって原発を押し付ける

国は「原発を最大限活用する」として島根原発2号機の長期運転（60年超）と3号機の新規稼働をねらっています。そうなれば、県民は今後100年以上、原発と向き合うことに。



30年を超えた島根原発2号機

日本共産党以外の会派が再稼働に賛成

県議会では昨年5月、島根原発2号機の再稼働について、日本共産党以外の会派が賛成。これを受け、知事は昨年6月、すべての審査（「工事計画審査」「保安規定審査」）

が終わってもいないのに、多くの県民の反対を押し切って再稼働に「同意」しました。

日本共産党は国・県、電力会社に再稼働中止を求め続けています。

県議会議員

おおぐに ようすけ

大国 陽介

Profile 1980年1月生まれ。長浜小、浜山中、大社高、島根大卒。島根三洋工業(株)勤務、尾村利成県議秘書を経て、25歳で市議に初当選。2015年、県議に初当選。現在2期目。家族は両親と妻、6人の子ども。長浜小PTA副会長、出雲市認可保育所(園)保護者会連合会理事など務める。趣味は庭いじりとメダカの飼育

大国陽介



民主島根

発行/日本共産党島根県委員会

松江市袖師町3-6 TEL24-2444 Fax24-6369

2023年3月号外

● 日本共産党の見解を紹介します。



危険な島根原発2号機の再稼働中止を

中国電力へ申し入れ (2022年11月)

県議会の態度 ○賛成 ×反対 △会派で態度わかる 共産 自民 公明 民主 無会派

島根原発2号機の再稼働に同意しないよう求める
請願(2022年5月議会)

○ × × △ ×

Voice

出雲の県議で原発反対は
大国さんだけ

原発のない社会をめざす出雲の会
有田 周二さん

地震が起きるたびに原発が心配になります。原発ゼロ、省エネ・再エネの推進こそ希望ある道です。出雲の県議のなかで原発反対の論戦をしているのは大国さんだけ。今後も期待しています。

新型コロナ、頻発する自然災害 ハッキリしました 原発は絶対に動かしてはなりません

新型コロナなど未知の感染症の流行と自然災害との複合災害など、最悪の事態を想定した場合、原発の稼働などあり得ません。何より命と安全を最優先すべきです。

「避難計画は冷酷な計画」安全に避難できる保障はありません

今の計画では、入院患者は山陽3県への転院を迫られ、転院先でベッドが不足すれば、四国・関西へ転院させられます。

なぜ病気で苦しむ人が避難しなければならないのでしょうか。

人の命を最優先に考えるべきです。

Voice

子どもや高齢者、入院中の方が無事に避難できるか不安です。



原発の直下にある長さ140キロの活断層や核のゴミも心配です。



トラブル続きの中国電力に自分たちの安心・安全を任せられるのでしょうか。



あなたのギモンにお答えします

Q & A

Q 電気料金が高くなったのはなぜですか？

A 原発が停止しているからではありません。戦争(ウクライナ侵略)と円安が原因です。原発はひとたび事故が発生すると、莫大な事故処理費用が電気料金に上乗せされることとなります。

Q 避難訓練はいつまで実施しなければならぬのでしょうか？

A 原発ゼロを決断し、使用済み核燃料や原子炉の処理が終われば、避難計画も避難訓練も不要となります。

みんなの力で島根原発は動かさず笑顔で幸せに暮らせる島根を
希望ある道は、省エネ・再エネ推進で新たな雇用と産業の創出